

平成23年度ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会  
議事要旨（案）

1. 日 時： 平成23年3月30日（金） 10:00～12:00
2. 場 所： ホテルアジュール竹芝14階 天平の間
3. 出席委員： 永田委員長、岡田委員、酒井委員、田中委員、田辺委員、原口委員、細見委員、宮田委員、森田委員

4. 議題＜公開＞

（1）平成23年度における各部会の取組状況について

＜主なご意見＞

- ・事業部会が年1～2回開催されているが、もう1～2回増やす必要があると思われる。

（2）平成23年度における各事業の進捗状況について

＜主なご意見＞

- ・豊田事業所の処理量を増やす為に、見学者の増加や情報公開を増やすなど、緊張をもって事業をおこなう方がよい。
- ・大阪しか内部評価をやっていないように見えるが、全事業所で実施していることを明記すべきである。
- ・保管倉庫の検討においては、保管量を減らすためにも無害化処理認定施設の活用が必要である。
- ・定期点検期間中は処理量がゼロになるが、定期点検の日数等は解析されているのか。定期点検のあり方、計画処理量の設定、ヒヤリハットの扱いなど、内部評価で検討してみたら良い。
- ・JESCO 事業所でヒヤリハットがそんなに多く発生しているとは思えない。強制にヒヤリハットを出させるなど、件数にこだわる必要はない。ヒヤリハットの内容の精査が重要である。
- ・トラブルの連絡区分について精査が必要である。詳細の連絡をすると、地元が過度に不安になるとの指摘は有るが、緊張感をもった事業は大切であり、情報発信とのバランスが重要である。
- ・測定値で変な値が出たからといって、慌てて対応するのは問題である。

（3）PCB廃棄物適正処理推進に関する検討委員会について

＜主なご意見＞

- ・安定器の処理について技術的に検討していく場があった方がよい。

■事務局より連絡事項

- ・次回の委員会の日時は、永田委員長に相談して決定。

以上